



1 パルテノン多摩 小ホール

- 8/18 (日) (開場 10:30) 11:00~12:00 ● 上演 へいわってなんだろう～パントマイムを通して親子で考える～
[出演者] 金子しんべい さん(パントマイミスト)
- 8/18 (日) (開場 13:30) 14:00~17:00 ● 上映 & トーク なぜ戦争を描くのか～映画「タリナイ」& トーク
[ゲスト] 大川史織 さん(映画監督)
① オープニングイベント 14:00~14:10
② 上映 14:10~15:45 ③ トーク 16:00~17:00

2 パルテノン多摩 市民ギャラリー

- 8/18 (日)~ 25 (日) 10:00~18:00 ● 展示 戦死者たちからのメッセージ ~武田美通・鉄の造形~
● 展示 広島基町高校の生徒と被爆体験証言者との共同制作による「原爆の絵」

3 パルテノン多摩 オープンスタジオ

- 8/18 (日)~ 25 (日) 10:00~18:00 ● 展示 高校生から平和へのメッセージ～広島への修学旅行から～
● 展示 平和関連の絵本・紙芝居・本の展示
● 展示 令和6年度 多摩市子ども被爆地(広島)派遣活動アルバム
● 展示 多摩火工廠とその後の変遷
● 展示 ヒロシマ・ナガサキ原爆と人間 ● 展示 近現代史年表
● 上映 DVD上映コーナー ● 作成 千羽鶴作成コーナー
- 8/19 (月) (開場 14:15) 14:30~15:30 ● 報告&お話し会 高校生による平和学習の報告と平和絵本のお話し会
- 8/19 (月)~ 21 (水) (開場 12:30) 各回 13:00~14:00 ● 語り 若い人たちへの伝言～語り継ぐ戦争体験
- 8/22 (木) (開場 13:30) 14:00~15:30 ● 講演 多摩火工廠での勤労働員のころ
[講師] 小澤俊夫 さん(筑波大学名誉教授)
- 8/25 (日) (開場 13:30) 14:00~16:30 ● 報告会 令和6年度 多摩市子ども被爆地(広島)派遣成果報告会

4 パルテノン多摩 会議室1

- 8/24 (土) (開場 9:30) 10:00~12:00 ● 講演 多摩市平和展連続講演(第11回) 登戸研究所と帝銀事件
[講師] 山田朗 さん(明治大学平和教育登戸研究所資料館館長)

プレイバント 多摩市立中央図書館 活動室1

- 7/27 (土)~ 30 (火) 10:00~18:00 ● 展示 赤十字国際委員会(ICRC)ー紛争下の人びとに寄り添って
● 展示 高垣慶太さんー マーシャル諸島、カザフスタン、福島での風景
※最終日は 15:00 まで
- 7/28 (日) (開場 13:30) 14:00~16:00 ● ギャラリートーク 核兵器禁止条約の締約国会議に参加して
[講師] 高垣慶太 さん(広島出身、早稲田大学4年生)

第33回多摩市平和展

ーすべてのいのちに平和な地球をー

2024年 8月18日(日)ー25日(日)

パルテノン多摩

入場無料

10:00~18:00 (会期中は無休)

あなたは、戦争があるこの世界でいいんですか？

市民ギャラリー



戦死者たちからのメッセージ
武田美通・鉄の造形

「希望」ー命は受け継がれて 作/武田美通

恵泉女学園大学・花と平和のミュージアムに保管されている、武田美通の作品群「戦死者たちからのメッセージ」。世界各地で紛争が続き、多くの人々が犠牲になっている今こそ、歴史に向き合い、戦争のリアルに出会ってください。

8月18日(日) 小ホール (開場 13:30) 14:00 ~ 17:00

オープニングイベント

① オープニングイベント 14:00 ~ 14:10 ② 上映 14:10 ~ 15:45 ③ トーク 16:00 ~ 17:00

なぜ戦争を描くのか～映画「タリナイ」& トーク

※詳細は第2面参照

大川史織 さん(「タリナイ」監督)



© 春眠舎

主催：多摩市平和展市民会議/多摩市 後援：公益財団法人 多摩市文化振興財団
問い合わせ先：多摩市くらしと文化部 平和・人権課 (TEL: 042-376-8311 / FAX: 042-339-0491)

多摩市公式ホームページ
広報ID 1011812
<https://www.city.tama.lg.jp>



小ホール

上演 8月18日(日) (開場 10:30) 11:00~12:00 (定員:250名)



金子しんぺいさん (パントマイミスト)

へいわってなんだろう~パントマイムを通して親子で考える~

お子さんやお孫さんと一緒に、平和を感じることができる公演です。前半は楽しい「パントマイムSHOW!!」、後半は平和への願いを、言葉を越えた演技“パントマイム”で表現します。平和の大切さを体で感じ、心に平和の種を育てましょう! 未就学のお子さんもお大歓迎です。

上映&トーク 8月18日(日) (開場 13:30) ① オープニングイベント 14:00 ~ 14:10 ② 上映 14:10 ~ 15:45 ③ トーク 16:00 ~ 17:00 (定員:250名)



大川史織さん (映画監督)

なぜ戦争を描くのか~映画「タリナイ」& トーク

1945年4月、太平洋の戦地マーシャル諸島で、補給が来ぬままに一人の日本兵が飢え死にしました。2016年4月、74歳になった息子は、父が過ごした最期の地をめぐる旅に出ました。その様子を撮影した映画「タリナイ」の上映と、監督の大川史織さんによるトークを実施します。2024年に生きる私たちが、戦争とどう向き合い、伝えていくのか、一緒に考えていきましょう。(映画「タリナイ」: 2018年/93分)



ウォッチェ島に残る戦争遺跡に腰掛ける子ども

オープンスタジオ

定員:60名

報告&お話し会 8月19日(月) (開場 14:15) 14:30~15:30

高校生による平和学習の報告と平和絵本のお話し会

都立永山高等学校の生徒が、修学旅行先「広島」での平和学習を報告し、「平和」などをテーマにした絵本、紙芝居を読みます。今年度は様々な角度から平和につながるお話を選びました。

展示 高校生から平和へのメッセージ ~広島への修学旅行から~

都立永山高等学校3年生は昨年平和学習の一環として広島に行き、核兵器の恐ろしさ、非人道性を学びました。今、世界で起きている戦争、今こそ平和の大切さを作文で伝えます。ノーモアヒロシマ。

展示 平和関連の絵本・紙芝居・本の展示

『戦争と平和 子どもと読みたい絵本ガイド』(著者:草谷桂子、子どもの未来社)で紹介されている絵本を中心に展示します。ぜひ、手に取って、声に出して読んでみませんか?

協力:多摩市立図書館

DVD上映
コーナー

千羽鶴作成
コーナー

オープンスタジオ

講演 8月22日(木) (開場 13:30) 14:00~15:30 (定員:60名)



小澤俊夫さん

小澤俊夫さんトーク 「多摩火工廠での勤労働員のころ」

戦争末期、多摩火工廠では、約800人もの学徒(現在の中学生~大学生くらい)が勤労働員で働いていました。旧制の都立第二中学校(現都立立川高校)の生徒だった小澤俊夫さんも、その一人でした。小澤さんから、当時の貴重なお話をうかがいます。(1930年中国長春(ちょうしゅん)生まれ。筑波大学名誉教授、小澤昔ばなし研究所所長)

展示 多摩火工廠とその後の変遷



現存する当時のエレベーター施設 (稲城市教育委員会所蔵)

令和6年度 多摩市子ども被爆地(広島)派遣成果報告会

報告会 8月25日(日) (開場 13:30) 14:00~16:30 (定員:60名)

派遣員自らの言葉で被爆地「広島」を通して学んだ平和への想いを伝えます。また、シンガーソングライターのカツミさんによる平和のコンサートがあります。



令和4年度の様子

会議室1

講演 8月24日(土) (開場 9:30) 10:00~12:00 (定員:80名)



山田朗さん

平和展連続講演(第11回)「登戸研究所と帝銀事件」

1948年1月、白昼の銀行内で行員ら12人を毒殺し、大金を奪うという希代の凶悪事件が起きました。使われた毒物の特定も進まないなか、登戸研究所との関連が浮かんできました。講師は、同研究所資料館館長です。(明治大学文学部教授・明治大学平和教育登戸研究所資料館館長)

イベント

中央図書館 活動室1

展示 7月27日(土)~30日(火) 10:00~18:00 最終日は15:00まで

- 赤十字国際委員会(ICRC)一紛争下の人びとに寄り添って
 - 高垣慶太さん一マーシャル諸島、カザフスタン、福島での風景
- ICRCが紛争下の人びとに寄り添って一世紀半、現場で見てきた景色と高垣慶太さんが核被害の記憶と生きる地で見た風景の写真を展示します。

ギャラリートーク 核兵器禁止条約の締約国会議に参加して

7月28日(日)

(開場 13:30)

14:00~16:00

定員:50名



高垣慶太さん

昨年11月27日~12月1日の5日間にわたり、米ニューヨークの国連本部で核兵器を全面的に禁止する核兵器禁止条約の第2回締約国会議が開催されました。現地を感じたことや考えたこと、世界の仲間たちとの交流を通して得た学びなどについて報告します。(広島出身、早稲田大学4年生。核兵器禁止条約第2回締約国会議に赤十字国際委員会のユース代表として参加。「世界のヒバクシャと出会うユースセッション」の企画・運営)

市民ギャラリー

展示 広島基町高校の生徒と被爆体験 証言者との共同制作による「原爆の絵」



「8月6日の空」作/坂本茜 所蔵/広島平和記念資料館

被爆者と高校生との共同制作が生み出した作品の数々です。戦争体験の継承として結実し見る人に平和への強い願いを伝えます。